ト

Εı

化学工場、食品工場、製薬工場などの

各種廃液処理施設の防液堤、ピットなど

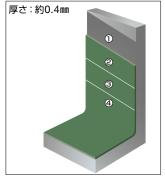
ピットマ・

ケミクリートEi

ケミクリート E₁ は、そのすぐれた耐薬品性から槽内仕上材と しても数多くの実績をもつケミクリートEをベースに、さらに 長期耐薬品性を高めた槽内仕上材です。さまざまな工場の各種 廃液処理施設の防液堤をはじめピットなどにおいて、長期間に わたり躯体を守ります。

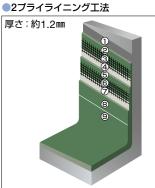
- ■防液堤、ピット、排水溝などを腐食から守るすぐれた 長期耐薬品性を備えています。
- ■防液堤部分に使いやすい多彩なカラーを用意しています。
- ■耐薬品性の要求性能により3工法から選択いただけます。

●3回塗り工法



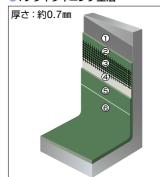
①プライマー ②上塗(1) ③上塗(2) ④上塗(3)

④目潰 ⑤上塗(1) ⑥上塗(2)

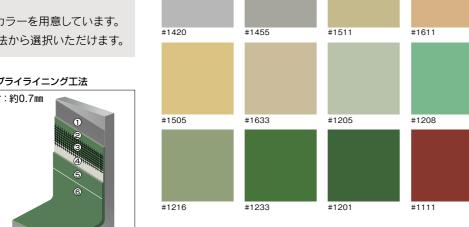


①プライマー ②下塗(1) ③ガラスクロス貼+脱泡 4目潰 ⑤下塗(2) ⑥ガラスクロス貼+脱泡+研磨 ⑦目潰 ⑧上塗(1) ⑨上塗(2)

●1プライライニング工法



プライマー	②下塗
ガラスクロス	.貼+脱泡+研磨
DOM: O LX	4(4) @ Li4(a)



●物理特性

適応箇所

●標準色

試験項目	試験結果	試験方法
硬さ[ショアD]	83	JIS K 7215 デュロメーター硬さ
付着強さ N/mmi	2.0以上※	建研式接着力試験器
吸水率 %	0.15	JIS K 6911
難燃性(酸素指数)	26以上	JIS K 7201

※下地コンクリート破壊。下地コンクリートの強度により異なります。

- ・下地の状況によっては、別途下地調整材(ケミクリートE₁パテ)をご使用ください。
- ・地上オープン槽、防液堤などは、太陽光など紫外線が直接照射されると変色・チョー キングが起こりますが、物性には問題ありません。
- ・ライニング工法は多少ガラスクロスなどの凹凸が残る場合があります。
- ・槽内使用または打ち放し面は、ケミクリートEェパテによる素地調整が必要です。(費用別途)

[色について]

・#1420は比較的短期間で変色する場合がありますので、あらかじめご了承く ださい。



ピットマーク

エポキシ樹脂系ノンクロス防食材

ビルピット防食 (耐有機酸性)

NEW







ビルピットでは雑排水や厨房排水などから有機酸、アルカリ、 塩類、消毒薬などが排出され、特に有機酸に対する防食性能が 求められます。ピットマークは耐有機酸性にすぐれ、コンクリー トを腐食から守ります。

- ■耐有機酸性、耐硫酸性にすぐれています。
- ■ガラスクロスを使用しないため、壁・天井面への施工 が容易です。
- ■専用の施工道具を使用して膜厚管理を行ないます。
- ■無溶剤型の材料のため、有機溶剤を使用していません。

●塗付工法



①プライマー ②中塗(1) ③中塗(2) ④中塗(3) ⑤上塗

●物性特性

試験項目	試験結果	試験方法
付着強さ N/mm	標準状態 2.7	
刊 海 独 e N/IIIII	吸水状態 3.0	日本下水道事業団
耐酸性	ふくれ、われ、軟化、溶出なし	下水道コンクリート構造物
耐アルカリ性	ふくれ、われ、軟化、溶出なし	の腐食抑制技術及び
硫黄浸透深さ	侵入深さ 12μm 設計厚さに対して2%	防食技術マニュアル 平成24年4月版
透水性	0.00g	

●施工管理のポイント

ピットマークの性能を発揮させるため施工にあたっては、規定 膜厚の確保が必要です。弊社では専用の施工具による独自の工 法により膜厚管理が行なえます。

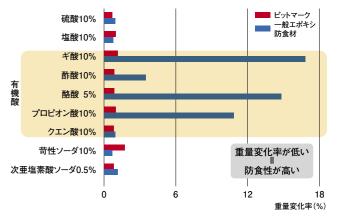


独自の膜厚管理:中塗(1)の工程で、クシ目ベラを用い 専用施工具:クシ目ベラ た工法により、目視で膜厚管理が行なえます。

適応箇所 商業ビルやホテルなどのビルピット

●ピットマークの耐薬品性比較

23℃環境条件下で、試験体を各薬品に90日間浸漬させ重量変化率(%)を測定



[施工について]

・本商品は施工上特別な管理を必要とするため、弊社による事前講習を受講した施工 業者による施工となります。

[仕様について]

・下地の状況によっては、別途素地調整(ピットマーク中塗)が必要になります。(費用別途)

[色について]

・比較的短期間で変色する場合がありますが、物性には問題ありません。



Chemical Coating 53 52 Chemical Coating

ケミクリ

W

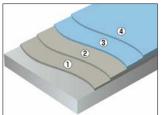
3

W

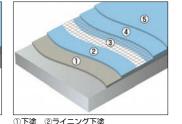
ケミクリートW143

飲料水用施設の塗料として極めてすぐれた安全性を実証してい ます。水に強く、躯体との接着性にすぐれた、上水道施設専用 の塗料です。有機溶剤が含まれておらず、塗膜からの有毒物質 の溶出がありません。

■コーティング工法 厚さ:約0.5mm以上 ●ライニング工法 厚さ:約0.7mm以上



①下塗 ②中塗 ③上塗(1) ④上塗(2)



③ガラスクロス貼+脱泡 ④上塗(1)

●標準色



公益社団法人日本水道協会「水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗装方法」JWWA K143 合格 / ISO 14001・9001審査登録工場で製造された製品です

適応箇所 上水道施設、飲料タンク

●物理特性

試験項目	試験結果	試験方法
付着強さ N/mmi	標準状態 2.8	
内 / A C IN/IIIII	吸水状態 3.1	
耐衝擊性	割れ・はがれなし	
耐アルカリ性	ふくれ・割れ・はがれなし	JWWA K 143
透水性 g	透水量 0.0	
塩素イオン透過度 mg/cm・日	0.34×10 ⁻³	
低温・高温繰返し	割れ・はがれなし	

ビニルエステル樹脂系

公益社団法人日本水道協会「水道用コンクリート水槽内面FRPライニング材料」JWWA K149:2004

ケミクリートW149 NEW

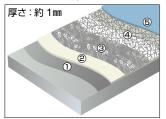






日本水道協会規格 JWWA K 149:2004 に対応した上水道施 設向け防食材です。ビニルエステル樹脂のため、着水井や塩素 混和池などで使用される次亜塩素酸ナトリウムに対する耐薬品 性があり、厚生省令第15号の水質基準にも対応しています。

●ライニング工法



①プライマー ②下塗 ③ガラスマット貼+脱泡 ④サーフェスマット貼+目漬

適応箇所 上水道施設、飲料タンク

●標準色



#5320

●物理特性

試験項目	試験結果	試験方法
付着強さ N/mi	標準状態 2.2	
「可用」を IN/IIIII	吸水状態 2.5	
耐衝擊性	割れ・はがれなし	
耐アルカリ性	ふくれ・割れ・はがれなし	JWWA K 149
透水性 g	透水量 0.0	
塩素イオン透過度 mg/cm・日	0.34×10⁻³以下	
低温・高温繰返し	割れ・はがれなし	





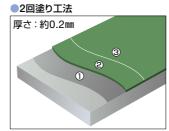
カラートップF

エポキシ樹脂(+アクリルウレタン樹脂)系

耐水性、接着性にすぐれるエポキシ樹脂を主成分とした下塗材と、 耐候性にすぐれ塩素系消毒剤による変色が少ないアクリルウレタン 樹脂を主成分とした上塗材を組み合わせたコンクリート・モルタル 下地専用のプール塗装システムと、エポキシ樹脂のもつ耐薬品性を 活かした槽内塗装システムの2つをご用意しております。

プール施設用 ●プールコーティング工法 ●プール防滑工法 厚さ:約0.25mm 厚さ:約0.3mm ①プライマー ②下塗 ③上塗(1) ①プライマー ②下塗+骨材 ③上塗(1) ④上塗(2)

各種槽内用



①プライマー ②上塗(1) ③上塗(2)

■耐塩素水性試験

- 143 m / 1 (3 · 1 = p - 4/3/1	
試験項目	試験結果
次亜塩素酸ナトリウム(1000ppm40℃・1ヶ月浸漬)	光沢保持率85%以上

(注)プール用殺菌・消毒剤の作用により、カラートップの塗膜を傷めたり、変色・退色を起こす恐れがありま すので、下記の注意事項にしたがって使用してください。

(1) 殺菌・消毒剤の投入方法

○浮遊式消毒剤溶解器を使用し、直接薬剤がカラートップ塗膜面に接触しないようにしてください。

○循環式プールの場合は、殺菌・消毒剤メーカーで取り扱っている各種自動供給機の使用をおすすめします。 (2)殺菌・消毒剤の種類

○殺菌・消毒剤をプール内に直接投入する場合はトリクロロイソシアヌル酸系消毒剤の使用は避け、中 性タイプのジクロロイソシアヌル酸ナトリウム系消毒剤を使用してください。

適応箇所 プール内面、

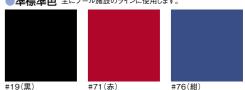
プールサイド (アルミ、ステンレス下地には適用できません。) 浄化槽、貯水槽内面コーティング

●標準色

#46(白)



●準標準色 主にブール施設のラインに使用します。



●プール施設用 物理特性

● ン ルル政内 物足がは					
試験項目		試験結果		試験方法	
硬さ[鉛筆法]		2H		JIS K 5600 引っかき硬度	
付着強さ N/mm	ń	2.0以	上※	建研式接着力試験器	
	プール	乾燥面	1.14	斜め引張り型すべり試験機	
すべり抵抗係数	コーティング工法	水+砂面	0.46	すべり片:ゴムシート	
(C.S.R.)	プール	乾燥面	0.99	硬さ : 72~80	
	防滑工法	水+砂面	0.63	厚さ :3~6mm	
光沢度		90)	JIS K 5600 60° 鏡面反射率	
耐候性		光沢保持率	85%以上	サンシャインウエザオメーター(1000時間)	

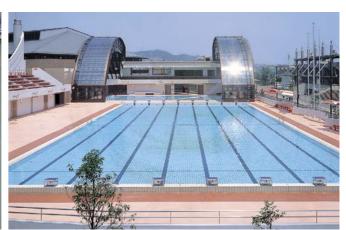
※下地コンクリート破壊。下地コンクリートの強度により異なります。

●各種槽内用 物理特性

試験項目	試験結果	試験方法
硬さ[鉛筆法]	Н	JIS K 5600 引っかき硬度
付着強さ N/mmi	2.0以上※	建研式接着力試験器
光沢度	90	JIS K 5600 60° 鏡面反射率

※下地コンクリート破壊。下地コンクリートの強度により異なります。





カラー ・トップ 日本下水道事業団対応仕様

Ó

地方共同法人日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」(平成24年4月)対応

抜群の耐食性をもつ下水道施設専用防食仕様。

下水道施設では、その特殊な使用条件のため防食被覆工法においても、腐 食環境条件に応じて設計標準仕様が厳しく定められています。エービーシー 商会の下水道施設用防食材「プロテクリート」シリーズは、このような基準 仕様に適合するすぐれた特性を備えた防食仕様です。下水道施設のさまざ まな場所で、コンクリート構造物を腐食から守り、その耐久性を維持します。

適応箇所

下水道施設、各種廃液処理施設、化学工場、 食品・製薬工場など

下水道施設の腐食はなぜ起こるのか

最近、下水道施設の一部のコンクリート構造物が、 比較的早い時期に腐食している状況が多く報告され ています。腐食の原因はさまざまですが、特に著しい のは 「硫化水素」による腐食の場合です。硫化水素 に起因するコンクリートの腐食は、下水道施設で特 長的に見られる現象で、特にポンプ場、終末処理場 の流入渠、沈砂池、ポンプ井、着水井、水処理施設 の一部、汚泥処理施設の一部などで見られます。こ れは下水が滞留するような場所での酸素不足により、 下水中の硫酸塩(SO₄²⁻) が硫酸塩還元細菌の作用 により「硫化水素」(H₂S) を生成。この硫化水素が 気相中で濃縮され、コンクリート壁面の結露中に再 溶解し、硫黄酸化細菌の作用で 「硫酸 L (H₂SO₄) が 生成されることが原因です。その後、コンクリートの 主成分である水酸化カルシウムと反応し硫酸カルシ ウムとなり、コンクリートを腐食し破壊させます。

『硫化水素』によるコンクリート腐食・劣化のメカリズム

●『硫酸塩』が硫酸塩還元細菌により『硫化水素』を作り出す。

SO₄²⁻+2C+2 H₂O → H₂S+2 HSO₃-

②「硫化水素ガス」は水中から空気中へ放散され、壁面に付着・濃縮する

❸ 「硫化水素」は硫黄酸化細菌により酸化し、「硫酸」を作り出す

④「硫酸」は水酸化カルシウムと反応し、『硫酸カルシウム』を作り出す

 $Ca(OH)_2 + H_2SO_4 \rightarrow CaSO_4 \cdot 2H_2O$

⑤ 「硫酸カルシウム」がエトリンガイトのもとになり、これが膨張して コンクリートを腐食・破壊させる

846

●処理場における腐食環境の分類例

	覆	蓋された施設名	腐食環境
ポンプ施設	流入マンホール、ゲート室、沈砂池・スクリーン水路、 ポンプ井、着水井、分配槽、吐出井		Ⅱ類
	導水きょ		Ⅱ類
	汚水調整池、雨	雨水滞水池、雨水沈殿池	Ⅲ類
水処理施設		ョンタンク、最初沈澱池流入水路、最初沈殿池、、最初沈殿池流出水路、反応タンク流入水路	Ⅱ類
		1)初沈流出トラフ	Ⅱ類
	付帯する施設	2)初沈スカムピット及びスカム水路	T類
		3)終沈スカムピット及びスカム水路	1無
	汚泥濃縮槽、汚泥消化槽(気相部)		I類
	汚泥消化槽(液相部)		Ⅳ類
汚泥処理施設	汚泥洗浄タンク、汚泥貯留槽、脱離液・分離液ピット、受泥槽、返流水槽、返流水管マンホール		I類
	脱水汚泥ピット		Ⅲ類
	コンポスト発酵槽		Ι類

- 注1)ここに示した腐食環境条件の分類例は標準的なものであり、換気や脱臭が十分に行なわれている 施設や薬品処理が行なわれている場合は、改善された腐食環境について別途検討する。
- 注2)ここに示した施設以外の施設についても、腐食が予想される場合には、硫化水素の発生状況や腐 食状況、流入下水の特性などを検討のうえ、腐食環境条件を設定する。
- 注3)初期対応などにより施設を暫定的に他の目的で使用する場合には、暫定目的にも対応できるよう に腐食環境条件を設定する。

●設計腐食環境条件における対応商品と工法

	設計腐食環境	工法規格	適合工法
			プロテクリートE/D工法
	$\mathrm{I}_{_{1}}$ 類、 $\mathrm{II}_{_{2}}$ 類	D 種	プロテクリートV/D工法
			プロテクリートC/D工法
			プロテクリートE/C工法
	Ⅱ ₁ 類、Ⅲ ₂ 類	C 種	プロテクリートV/C工法
			プロテクリートC/C工法
	m 4 **	B 種	プロテクリートE/B工法
	Ⅲ1類	15 佳	プロテクリートV/B工法
-	 I V類	A 種	プロテクリートE/A工法
-			

[表記について]·AII などは、地方共同法人日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」(平成24年4月)の工

法規格です。規格変更に伴い、名称変更をしています。 [仕様について]・コンクリートの表面処理は電気サンダーなどを用いて、コンクリートのレイタンス、脆弱部、付着物などを除去します。

・厚さは硬化後の厚さです。ただし素地調整材の厚さは含みません。

エポキシ樹脂系

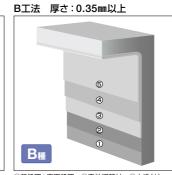
プロテクリートE

エポキシ樹脂を主成分にした、耐薬品性、接着性にすぐれた防食材です。 均一で十分な塗膜を確保しました。

A工法 厚さ: 0.2mm以上



①前処理+表面処理 ②素地調整材 ③上塗(1)



①前処理+表面処理 ②素地調整材 ③上塗(1) ④上塗(2) ⑤上塗(3)

●標準色

サグレー

D工法 厚さ:1.3mm以上



①前処理+表面処理 ②素地調整材 ③補強層(1)(下塗(1)+ガラスクロス貼+脱泡+目潰) ④補強層(2)(下塗(2)+ガラスクロス貼+脱泡+目潰)

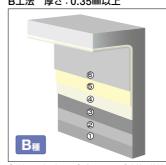
●標準色

ビニルエステル樹脂系

プロテクリートV

高度な防食工事に豊富な実績をもつビニルエステル樹脂を主成分にした防食材です。 エポキシ樹脂系防食材をはるかにしのぐ耐薬品性、耐食性を備え、特に耐酸性には抜群の性能を発揮します。

B工法 厚さ: 0.35mm以上



①前処理+表面処理 ②プライマー ③素地調整材 ④中塗(1) ⑤中塗(2) ⑥上塗



① 前対理・表面対理 ② プライヤー ③ 米地調達や ④ 補強層(下塗+ガラスマット貼+目潰+脱泡) ⑤表面補強層(サーフェスマット貼+目潰) ⑥上塗

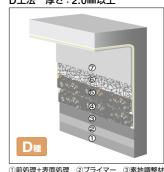
D工法 厚さ: 2.0mm以上

③補強層(下塗+ガラスクロス貼+脱泡+目潰)

①前処理+表面処理

②素地調整材

C工法 厚さ: 0.7mm以上



④補強層(1)(下塗(1)+ガラスマット貼+目潰+脱泡) ⑤補強層(2)(下塗(2)+ガラスマット貼+目潰+脱泡) ⑥表面補強層(サーフェスマット貼+目潰) ⑦上塗

セラミックパウダー入りエポキシ樹脂系

プロテクリートC

耐食性にすぐれたセラミックパウダー(骨材)を配合したエポキシ樹脂系防食材です。 1回仕上げのため施工が簡単。工期が短縮でき、改修工事にも最適です。 十分な使用量は安定した塗膜を形成します。

C工法 厚さ:3.0mm以上



①前処理+表面処理 ②下塗 ③樹脂モルタル



①前処理+表面処理 ②下塗 ③樹脂モルタル ④上塗

■標準色

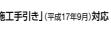
白色(骨材色)

プロテクリート

一般社団法人地域環境資源センター「農業集落排水施設のコンクリート防食設計・施工手引き」(平成17年9月)対応

剤のため作業も安全です。

は安定した塗膜を形成します。



ISO 14001・9001 審査登録工場で製造された製品です

農業集落排水処理施設用プロテクリートシリーズには、規格に対 応する2タイプの防食材と、4つの工法があります。基準を十分 クリアするすぐれた防食性能と、耐薬品性や接着性などにおいて 高い性能を発揮。農業集落排水処理施設を長期間守り続けます。

- ■すぐれた防食性で抜群の耐久性と酸、アルカリに強いす ぐれた耐薬品性があります。
- ■躯体の中性化、塩害、アルカリ骨材反応を防止します。
- ■接着性が強く、ふくれ、はがれが発生しにくい材料です。
- ■新設、改修を問わないスムーズ施工が可能です。

セラミックパウダー入り プロテクリートC

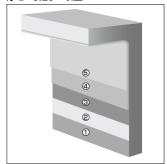
エポキシ樹脂系

耐食性にすぐれたセラミックパウダー(骨材)を配合したエポキシレジンモル タル系防食材です。工期が短縮でき、改修工事にも最適です。十分な使用量

プロテクリートE

エポキシ樹脂を主成分にした、耐薬品性、接着性にすぐれた防食材です。無溶

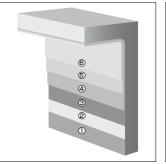
施工ランク1種対応 プロテクリートE/1種工法 厚さ: 0.20mm以上



①表面処理 ②素地調整 ③プライマー ④上塗(1) ⑤上塗(2)

施工ランク2種対応 プロテクリートE/2種工法

厚さ: 0.35mm以上



①表面処理 ②素地調整 ③プライマー ④上塗(1) ⑤上塗(2) ⑥上塗(3)

施エランク3種対応

プロテクリートE/3種ライニング工法 プロテクリートC/3種レジンモルタル工法 厚さ: 0.70mm以上 厚さ:5.00mm以上



①表面処理 ②素地調整 ③プライマー ④補強層(下塗+ガラスクロス貼+脱泡+目潰) ※詳細については、お問い合わせください。



①表面処理 ②素地調整 ③下塗

一般社団法人地域環境資源センター「農業集落排水施設のコンクリート防食設計・施工手引き」(平成17年9月)抜粋

■防食被覆工法の設計標準仕様

劣化環境分類	環境条件	使用材料	被覆工法	設計厚(mm)	適用商品と工法
施エランク 1種	コンクリートが微生物腐食などにより、短期間内に劣化する可能性は少ないが、長期的に二酸化炭素による中性化(炭酸化)などを伴う変質劣化が一般環境以上に進行する可能性がある環境	エポキシ樹脂	参り付け回数2回以上の被覆	0.20以上	プロテクリートE 1種工法
施工ランク 2種	汚水などが嫌気性化する可能性があり、低レベルの硫化水素と高濃度の二酸化炭素などの発生により、コンクリートに軽度の微生物腐食などによる経時的劣化の可能性がある比較的緩やかな劣化環境	エポキシ樹脂	塗り付け回数3回以上の被覆	0.35以上	プロテクリートE 2種工法
施エランク 3種	 汚水などが嫌気性化し、高レベルの硫化水素が発生し、気中放散する 可能性がありコンクリートが短期間内に微生物腐食による腐食劣化を	エポキシ樹脂	補強剤(ガラスクロス)を 1プライ積層の被覆	0.70以上	プロテクリートE 3種ライニング工法
ルエノング 3個	可能性がありコンプリートが短期间内に成生物簡良による簡良多化を 受ける可能性が高い比較的過酷な劣化環境	セラミックパウダー入 エポキシレジンモルタル	塗り付け回数2回以上の被覆	5.00以上	プロテクリートC 3種レジンモルタル工法

[※]表中の指標は環境条件に対応する主たる劣化要因の目安として示したものであり、劣化環境の絶対的分類条件を示すものではありません。

●農業集落排水処理施設の処理槽とその部位別の標準的な施工ランク

An TEL±# A		部位別の	施エランク
処理槽名		気相部	液相部
流入水路		*	*
ばっ気沈砂槽		1種	*
破砕機移流水路		*	*
原水ポンプ槽		1種	*
流量調整槽	(窒素除去性能を付加しない処理方式)	1種	
流量調整槽	(窒素除去性能を付加する処理方式)	2種	1種
沈殿分離槽第1室	(次室への移流水路を含む)	2種	1種
沈殿分離槽第2室	(次室への移流水路を含む)	3種	2種
嫌気性瀘床槽第1室	(次室への移流水路を含む)	3種	2種
嫌気性瀘床槽第2室	(次室への移流水路を含む)	3種	2種
嫌気性瀘床槽第3室	(次室への移流水路を含む)	3種	2種
接触ばっ気槽第 1 室	(次室への移流水路を含む)	3種	2種
接触ばっ気槽第2室	(次室への移流水路を含む)	2種	1種
接触ばっ気槽第3室		*	*
沈殿槽		*	*

注1:上記の表は通常の施設における標準的な腐食環境を想定して、その施工ランクを示したものです。 活水の嫌気性化が予測される場合、脱離液が戻る場合、または確化水素が開口部を通じて流入し てくる場合など、劣化環境が予測される処理槽とその部位では、上記の表の施工ランクにかかわら ず、予測される劣化環境の条件によって施工ランクを検討する必要があります。

処理槽名	部位別の	施エランク
延 择信名	気相部	液相部
消毒槽	*	*
放流ポンプ槽	*	*
回分槽	*	*
OD 槽	*	*
ばっ気槽	*	*
脱窒槽(膜分離活性汚泥方式)	2種	1種
硝化槽(膜分離活性汚泥方式)	*	*
散水ポンプ槽	*	*
脱離液槽	3種	3種
汚泥濃縮貯留槽	2種	2種
汚泥濃縮槽	2種	2種
汚泥貯留槽	2種	2種
汚泥受槽 (汚泥濃縮機用)	3種	3種
汚泥受槽(汚泥改質機構用)	3種	2種
汚泥循環槽(汚泥改質機構用)	3種	2種

気相部および液相部の区分

注2: 気相部は、原則として最低水面下300mm以上とし、スラブ下、梁を含みます。 注3:液相部は、気相部を除き常時水面下にある部位とし、底板を含みます。液相部のみを施工する場合

は、最高水面上300mmまでを施工部位とします。気相部および液相部の区分を右図に示します。

注4:防食の種別が異なる場合および防食と防水の場合の重ね合わせ幅は、50mmとします。

キープコート AU





耐候性にすぐれた、紫外線による変色が非常に少ない溶剤タイ プのトップコート専用材です。

- ■アクリルウレタン樹脂系で耐候性にすぐれています。
- ■ケミクリートEに合わせた12色を用意しています。 特注色も可能です。

●物理特性 [付着強さのみ20℃・7日間養生後]

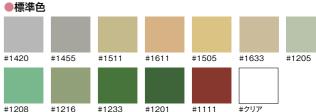
試験項目		試験結果		試験方法
硬さ[鉛筆法]	硬さ[鉛筆法]		~2H	JIS K 5600 引っかき硬度
付着強さ		25/25(分類0)		JIS K 5600 クロスカット法
すべり抵抗係数		乾燥面	0.94	斜め引張り型すべり試験機 すべり片:ゴムシート
(C.S.R.)		水+砂面	0.52	硬さ :72~80 厚さ :3~6mm
光沢度		84		JIS K 5600 60° 鏡面反射率
耐候性[色差: △E] (表面状態)		500時間	0.6(良好)	JIS A 1415 サンシャインウエザオメーター

△E:色の変化を示す数値です。

0~0.5: きわめてわずかに異なる 0.5~1.5: わずかに異なる 1.5~3.0: 感知しうる程度に異なる

主な用途 各種塗り床材の変色防止、エポキシ樹脂系塗り床材の白化

防止





[色について]

- ・ビューコート色での対応も可能です。 平滑仕上げの場合、ゴミや埃など
- のブツが目立つことがあります。

[仕様について]

・タフクリートFLには使用できません。 専用トップコートをご使用ください。 ベストクリートにご使用の際には、 BNハジキ防止剤が必要です。

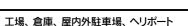
アクリルウレタン樹脂系 ABC ラインコート

隠蔽性と接着力にすぐれたライン塗料です。









適応箇所

■アクリルウレタン樹脂系で耐候性が良好です。

- ■肉厚感があり、隠蔽性にすぐれています。
- ■防滑面に対しダレ止め性を持っているため、にじみが 少ない仕上がりです。
- ■接着乾燥性が良好で、エポキシ系、ウレタン系どちらの 塗料にも施工できます。



●標準色



[仕様について] ・ケミクリートMS・Lには使用できません。





水性エポキシ樹脂系

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ABC ラインコート水性 NEW



工場、倉庫、屋内駐車場 適応箇所

●標準色



「仕様について]

・使用できない商品がありますので使用の可否を事前に担当営業までお問い合わせください。

#オレンジ

■隠蔽性にすぐれ、平滑面、防滑面に施工できます。

水性タイプなので臭気が少なく、環境に優しいライン塗料です。屋内専用です。



ABCラインコート、ABCラインコート水性

幅木

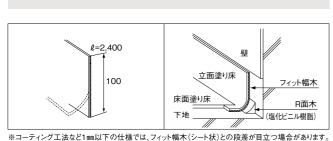
セラRコ

В

C幅木用接着剤

軟質ポリエステル樹脂を材質としているため不陸のある下地や壁にも自在に対応できます。

- ■各種塗り床材との接着性にすぐれています。
- 専用R面木 r=20、25、35並びに標準接着剤として ABC幅木用接着剤を用意しています。





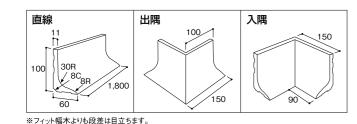
塗り床仕上用繊維補強セメント成形幅木

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

セラ R コーナー

繊維補強セメントのため高強度。従来のモルタル仕上げのような手間を必要としないので短い時間で施工できます。

- ■各種塗り床材との接着性にすぐれています。
- ■出隅・入隅に部材(直角のみ)を用意しています。
- ■接着剤としてABC幅木用接着剤、ABC速硬化パテ(P.70) が使用できます。





●標準色

#コンクリートグレー

成形幅木専用接着剤 エポキシ樹脂系

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ABC 幅木用接着剤



フィット幅木、セラRコーナー専用接着剤です。季節を問わず壁面への良好な接着性があります。

- ■コンクリートブロックも接着できる強い接着力で長期 にわたり接着します。
- ■1セット3kg(基剤:硬化剤=2kg:1kg) の2液タイプ で、約1.3~1.8㎡分です。

●標準色

[施工上の注意]

- 材料を混ぜてからの使用時間は23℃で30分程度です。 施工時の雰囲気温度が5℃以下になる場合は、採暖し、
- 5℃以上になるようにしてください。

ABC 保護フィルム

表面にすぐれた耐傷付性を持つハードコート層加工を施した PET フィルムベースの新素材です。壁面はもとより、床面への 使用も可能で、既存塗り床、長尺シート、石や金属など素材を 問わず貼付可能な表面保護フィルムです。

汚れがつきやすい、薬品・溶剤による劣化が起きる場所のメン テナンス、パネル・設備の表面保護など多目的に使用可能です。

- ■マジック、インクの他ヒールマークに対しても防汚性が あります。
- ■表面のハードコート層により、傷の付き方が激減。シー トにありがちな傷汚れも減少します。
- ■抗菌性があります。

超耐久保護フィルム

- ■工場、倉庫などで使用頻度の高い薬品類に対しても十 分な耐薬品性があります。
- ■下地清掃→フィルム貼り込み→エアー抜きの、養生不要 なスリーステップ施工です。

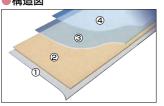


●種類と品番

品番	幅	長さ/本	厚み	表面処理	主用途
APF100G-30M、(-3M、-1M)	075/	075 /		グロス	
APF100SG-30M, (-3M,-1M)	675/ 1.350mm	30m巻、3m巻、1m巻	約100µ	セミグロス	床
APF100NS-30M, (-3M, -1M)	1,000			ノンスリップ	
APF50G-30M、(-3M、-1M)	675/	30m巻、3m巻、1m巻	約50u	グロス	壁・
APF50SG-50M, (-3M, -1M)	1,350mm	50m巻、3m巻、1m巻	ポッ 30μ	セミグロス	その他
ツ地効をはばしにフノキャマー マニープエ 田立口で、キキ					

※端部をはがれにくくするエッジテープも用意しています。

●構造図



適応箇所 既存塗り床、長尺シー ト、塩ビタイル、石な どの床面や各種金属・ パネル製の壁、設備 の表面保護

①剥離紙(裏紙) ②粘着層 ③PET基材 ④ ハードコート層

●耐汚染性

汚れの種類	判定	汚れの種類	判定
黒マジック	0	口紅	0
赤インク	0	毛染液	\triangle
黒インク	0	ヒールマーク(自社テスト)	0

評価方法:産業用インクジェットプリンタ用インクを3日乾燥放置後、乾拭き+アルコール拭き。 ◎変化なし、 △多少変色あり 結果:ABC保護フィルム貼り付け面はきれいに除去できた。

●耐薬品性

薬品名	判定	薬品名	判定
塩酸36%(原液)	0	四塩化炭素	0
酢酸20%	0	アセトン	0
水酸化ナトリウム30%	0	ジメチルスルホキシド(DMSO)	0
メタノール	0	Nメチル2ピロリドン(NMP)	0
トルエン	0	ヨードチンキ	

評価方法:48時間スポット。 ◎変化なし、△多少変色あり

すべり抵抗係数(C.S.R.)

	グロス(G)	セミグロス(SG)	ノンスリップ(NS)
ドライ	0.95	0.88	0.79
ウェット	0.39	0.39	0.40

評価方法: 小野式携帯滑り試験機 革靴。 0.6~0.8 あまりすべらない / 0.4~0.6少しすべる

[禁止事項]

・水が溜まっている状態では滑りやすくなるので、水掛かり部分には絶対に使用しないでください。 [施工上の注意]

・貼付下地にへこみ、穴、傷などがある場合、空気が残りやすくなります。

下地が養生の短い塗り床の場合、反応ガスなどの揮発性物質の影響でフクレが生じることがあります。

- ・鋭利な物で引っ掻いたり、突いたりした場合、表面に傷が付くことがあります。
- ・フォークリフト走行や重たい台車など、床面に大きな負荷がかかると、ねじれ、は がれが発生する可能性があります。
- ・50℃以上の温水に浸かっている状態では、ハードコート層が劣化する場合があります。
- ・温水高圧洗浄は、ハードコードなどが剥離する場合がありますので、避けてください。

超耐久ラインテープ

ABC ラインテープ

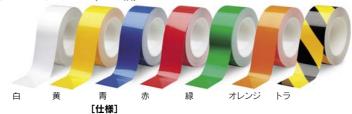






ABC 保護フィルムの機能、性能を利用した、傷付きにくい、汚れにくい、のり残りしにくいライン用テープです。工場・倉庫をは じめ各種施設の床・壁に使用可能です。ライン変更時の施工も簡単。のり残り対策としてもご活用ください。

●ABCラインテープ(50mm幅)



全7色 50mm幅×20m巻 プラスチック芯 出荷単位:12巻/ケース(色組み合わせはフリー)

- ・床面に貼り付けたABCラインテープを取り除く際、塗膜がはがれる場合があります。
- ・冷凍庫などの低温環境下では粘着力が低下します。

●ABCラインテープ(100mm幅)



[仕様]

全3色 100mm幅×20m巻 プラスチック芯 出荷単位:6巻/ケース(色組み合わせはフリー)

・耐薬品性はABC保護フィルムをご参照ください。

BC

保護フ

厶

BCラインテ

工期短縮に貢献する下地処理材

工期短縮に貢献する

若材令コンクリート対策工法および表面処理材



若材令コンクリートや水で濡れたコンクリートなど十分な乾燥ができない下地への施工は、 引渡し後にはがれやふくれが発生しやすくなります。

そのようなコンクリートの状況に応じて以下の工法および表面処理材を施すことで不具合の発生を低減できます。

- ●コンクリート打設後から塗り床施工までの時間が ほとんど取れない。
- ●急遽部分的にコンクリートの打ち増しが必要となった。
- ●コンクリート打設後、塗り床施工までの乾燥養生が 十分取れない。
- ●コンクリート表面の水分量が高く、塗り床のふくれが 心配。
- ●下地表面の不陸を直したい。(厚さに応じた2種類の粉 体を用意)
- ●改修工事で既設コンクリート表面が濡れていて十分な乾 燥ができない。
- ●耐水性(水密性)が要求されるセパレーター端部 (木コン)の処理をしたい。
- ●コールドジョイント部、打継部、水アバタや ジャンカなど床・壁同時に補修したい。

塗り床用下地急速処理工法

ケミクリートクイック工法

若材令コンクリート表面処理工法

クイックボンデ工法 P.64

塗り床下地処理用特殊ポリマーセメントモルタル

スーパーフィラー WEP P.65

プレミックス無収縮モルタル

スーパーフィラー P モル P.65

塗り床用下地急速処理工法

ケミクリートクイック工法





コンクリート打設後の養生期間を従来の約28日から大幅に短 縮します。打設後数時間から 24 時間以内に特殊な下地処理材 (QQ処理材)を塗付する独自の特許技術により、ただちに塗 り床材の仕上げ工程に移ることができる画期的なコンクリート 表面処理工法です。

●対象仕上材

- ■エポキシ樹脂系塗り床材・仕上材
- ウレタン樹脂系塗り床材・仕上材

※MMA樹脂系・ビニルエステル樹脂系塗り床材は仕上材として適しませんのでご注意ください。



●ケミクリートクイック工法による床仕上げの流れ

コンクリート打設



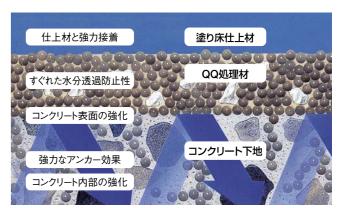
QQ処理材塗付





メカニズムおよび特長

- コンクリートが固まる過程で生じる負圧力でQQ処理材が含浸することにより、下 地と強固に一体化が図れ、コンクリート表層部(塗り床下地面)にすぐれた遮水層 を形成します。
- コンクリートが完全に固まる前にレイタンス除去ができるので、脆弱層がなく確実 なQQ処理材の接着が図れます。
- 硬化したQQ処理材のすぐれた遮水性により、塗り床材のふくれ防止効果に威力 を発揮します。
- 硬化したQQ処理材は層間接着性にすぐれ、各種塗り床材の剥離を防止します。
- QQ処理材が塗付されたコンクリートは表面からの水分蒸発を防止して表面強度 を高めます。



[使用上の注意]

- ・QQ処理材の処理可能時間は、施工時温度によって異なります。
- ・適用可能な下地コンクリート(モルタル)の厚さは右表の通りです。

種類	普通コンクリート	軽量コンクリート	普通セメントモルタル
厚み	50mm以上	50mm以上	30mm以上

イックボンデ工法

バ

フィラー

Ε

Ρ

ス

バ

フィラー

P E

ル

クイックボンデ工法

塗り床材の剥離・ふくれ防止のための水性エポキシ樹脂系若材 令コンクリート表面処理材です。水ぶくれの心配が少ないだ けでなく、硬化性・施工性も良いため、大幅な工期短縮が可 能です。

- ■打設後5日以降であれば、材令や乾燥状態にかかわら ず処理が可能です。
- ■表面の目粗しによりアンカー効果が高まります。
- ■水性エポキシ樹脂による含浸補強効果があります。
- ■特殊セメント配合ですぐれた接着性と水密性を確保し
- ■2回しごきによる欠陥部の予防処理ができます。
- ■下地と強固に接着した遮水層を形成し、下地水分によ るふくれの抑制効果が高まります。

●対象仕上材

- ■エポキシ樹脂系塗り床材・仕上材
- ウレタン樹脂系塗り床材・仕上材

※MMA樹脂系・ビニルエステル樹脂系塗り床材は仕上材として適しませんのでご注意ください。



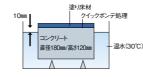
[使用上の注意]

- ・塗り床材の施工は、クイックボンデ工法終了後、エポキシ樹脂系塗り床材・仕 上材は16時間以上、ウレタン樹脂系塗り床材・仕上材は48時間以上乾燥させ た後から施工してください。
- 塗り床材は標準仕様書に従って施工してください。
- ・重量物走行床に施工する場合には、弊社担当営業までお問い合わせください。
- ・常に水分の供給を受ける下地コンクリートの場合は、遮水性能に劣る場合があ

●下地の乾燥時間とふくれの関係

〈試験方法〉

コンクリート打設後乾燥養生を行ない、クイックボン デ処理の後、塗り床を施工。30℃温水に半浸清。



ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

コンクリートの 乾燥時間	無処理	フィラー入り プライマー塗付1回	フィラー入り プライマー塗付2回	クイックボンデ 処理
5日間	×	×	×	0
2週間	×	Δ	0	0
1.48		0		

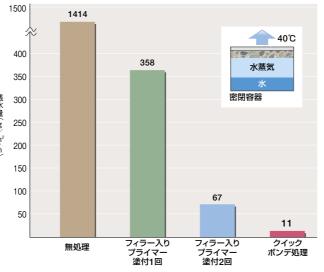
評価 ○: 異常なし △: 水ぶくれあり ×: 全面水ふくれ

●クイックボンデエ法はふくれ防止効果にすぐれています。

●遮水性能

厚さ10mmのセメントモルタル表面にプライマーおよびクイックボンデ処理を行ない、 40℃環境下における水分蒸発量を測定。

〈結果〉



●クイックボンデエ法は遮水性にすぐれ、下地からの水分の蒸発を抑制します。

スーパーフィラー WEP

特殊な水性エポキシ樹脂と特殊水硬性粉体を組み合わせたポリ マーセメントモルタルです。湿潤面などの悪条件でも従来にな いすぐれた接着性を発揮して下地と一体化し、短時間での塗り 床施工を可能にした塗り床用下地処理材です。

塗り床下地処理用特殊ポリマーセメントモルタル

- ■施工後4時間(20℃以上)でエポキシ樹脂系塗り床材の 施工が可能です。
- ■高湿度環境(湿度90%未満)でもすぐれた硬化性・接着 性を発揮します。
- ■耐溶剤性にすぐれ、溶剤系プライマーによる軟化があり
- ■環境にやさしい水系材料です。

●対象仕上材

- ■エポキシ樹脂系塗り床材・仕上材
- ■ウレタン樹脂系塗り床材・仕上材

※MMA樹脂系・ビニルエステル樹脂系塗り床材は仕上材として適しませんのでご注意ください。



「施工について]

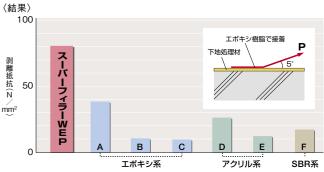
- ・5℃以下、または湿度90%以上の環境では施工しないでください。
- 重量物走行床に施工する場合には、弊社担当営業までお問い合わせください。

●表面強度

〈試験方法〉

コンクリート歩道板にスーパーフィラーWEPおよび市販のポリマーセメントモルタルを塗付し、 それぞれの表面剥離強さを測定。

養生28日



●スーパーフィラーWEPは、表面強度にすぐれます。

●下地の乾燥状態と塗り床材の接着性

スーパーフィラーWEPは、湿潤下地に対しても付着性にすぐれています。

乾燥状態の異なるコンクリート歩道板に塗り床材を施工。

23℃7日養生後、接着試験を実施。

〈結果〉

下地水分	付着力 N/mm²
4.8%(乾燥状態)	2.0 以上*
6.9%(潤湿状態)	2.0 以上*
8.0%(潤湿状態)	2.0 以上**
9.2%(潤湿状態)	2.0 以上*

※建研式接着力試験器による/下地コンクリート破壊。下地コンクリートの強度により異なります。

ISO 9001 審査登録工場で製造された製品です

水練りタイプ(プレミックス)無収縮モルタル

スーパーフィラー P モル

水で練り混ぜるだけのプレミックスタイプで、早強性にすぐれ、高

強度かつ高密度で高い耐久性を示します。また、硬化物は無収縮で

付着性が高いため、耐久性・耐水性(水密性)にすぐれています。 ■垂直面でも材料がダレることなく、Vカット部、豆板部

- などのコテ塗り作業性が良好です。
- ■1回塗りで50mm厚まで施工可能です。
- ■耐水性(水密性)が要求されるセパレーター端部(木コ ン)の処理に最適です。
- ■コールドジョイント部分や打ち継ぎ部の補修にも適したモルタルです。
- ■コンクリートの水アバタや豆板部(ジャンカ)の補修や コンクリートの欠陥部処理などにも適しています。

●物理特性

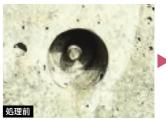
<u> </u>				
試験項目		試験結果	試験方法	
フロー値(mr	n)	127	JIS R 5201	
単位容積重量	t (kg/m²)	2.001	JIS A 1116	
	材令1日	4.21		
曲げ強さ	材令3日	6.09	JIS R 5201	
(N/mm^2)	材令7日	6.29	JIS R 5201	
	材令 28 日	8.15		
	材令1日	18.2		
圧縮強さ	材令3日	27.6	110 D F004	
(N/mm^2)	材令7日	33.3	JIS R 5201	
	材令 28 日	44.8		
付着強さ	プライマー	1.80	材令 14 日 建研式接着力試験器	
(N/mm^2)	湿潤処理	1.08	(下地:コンクリート平板)	
耐ひ	び割れ性	異常なし	JIS A 6916	
透水性(透水比)		0.33	JIS A 1401	

●使用例

床面欠損部処理









[使用上の注意]

- 粉体の取り扱いはセメントに準じて行なってください。
- ・破袋製品や開封後放置した製品は使用しないでください。
- ・練り混ぜ水には水道水を使用してください。
- ・製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置してください。
- ・プライマーは、製品をよく振ってからご使用ください。

プライマーの選定について

特殊プライマー

ABC油潤面用プライマ

新築・改修を問わず、下地の状況に応じて発生する様々な下地処理問題。 無機系硬質床、油潤面などにも対応するエービーシー商会の特殊プライマー類が施工後の安心感を高めます。

- ●鉱物系、動植物系問わず、油が染み込んだ下地へ施工する場合
- ABC 油潤面用プライマー
- ●雨打たれにより脆弱化した コンクリート表層部の含浸補強に
- ABC 浸透プライマー P.68
- ●騎乗式押さえコンクリートや高強度コンクリートなど 硬く緻密な下地コンクリート面には
- ABC 硬質面用プライマー P.68

●鉄・鋼板下地へ施工をする場合に

- ケミクリート NE プライマー
- ●シックハウス対策と改修用途を両立
- ケミクリートプライマー NS

●タイル面への施工をする場合に

- ABC タイル面用プライマー
- ●下地の欠損部補修や部分的な嵩上げが必要な場合に
- 速硬下地材 60 P.70
- ●臭いが出せない槽内工事時の下地処理材として
- 素地調整材 WE P.70
- ●塗り床施工前の目止めや欠損部の穴埋めに
- ABC 速硬化パテ P.70

●ケミクリートEの緊急工事に

クイック E P.70

不具合の例



新築時 表面が緻密で硬すぎるコンクリートへ通常のプライマー で施工。付着力不足により、後日車両走行などで剥離が生じた例。



改修時 機械油分が染み込んでいた下地コンクリートの処理 不足により、後日塗り床材が歩行程度の負荷で剥離した例。

ABC 油潤面用プライマー 鉱物系油、動植物系油共通プライマー

溶剤形エポキシ樹脂系

鉱物系、動植物系の油が染み込んだコンクリートやモルタル 床面に強力に接着します。整備工場や厨房、食品工場床などの、 油に侵された床の改修に適しています。

食品を扱う工場や倉庫、自動車整備工場や機械加工工場など でコンクリート素地面となっている場所は、長期間のうちに油 分が染み込みます。さらにひび割れが発生している場合は、下 地コンクリートの内部にまで染み込んでいる場合があります。 これらの場合は表面研削でも除去しきれないことが多く、研削 後、ABC 油潤面用プライマーを塗付することにより下地コン クリートへの接着効果を高めることができます。

■ローラー刷毛で塗付できます。

●対象仕上材

- ■エポキシ樹脂系仕上材
- ウレタン樹脂系仕上材*

※ABC油潤面用プライマー塗付後、ウレタン用共通プライマーの塗付が必要です。

●接着試験

建研式接着力	刀試験者

油種類	ABC 油潤面用プライマー 動植物系油
ラード	2.0 N/mm²以上*
牛油	2.0 N/mm²以上*
サラダ油	2.0 N/mm²以上*
機械油	2.0 N/mm²以上**

※下地コンクリート破壊。下地コンクリートにより異なります。

「仕様について]

- ・下地に付着している油汚れは、スクレーパーなどを使用してできるだけ撤去し てください。液状の油汚れはウエスやモップなどを用いて拭き取ってください。 ・コンクリートが腐食して脆弱になっている場合は、健全な部分までハツリ取っ てください。
- ・コンクリートに油が深く染み込んでいる場合は、油による濡れ色がほとんど消 失するまで研削除去してください。
- ※なお、油汚れが軽微であれば洗浄処理も可能ですが、ABC油潤面用プライ マーは、研削処理後の残油対策として用いるものであり、下地処理は必ず行 なってからABC油潤面用プライマーをご使用ください。

主な用途

鉱物系油、動植物系油が染み込んで傷んだ床の改修時 食品工場、厨房、料理店舗(焼肉、天ぷら、寿司店など)、 自動車整備場、各種工場 (機械メンテナンス) など

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

[改修例]



①油で汚れた床



②床の下地処理



③ ABC 油潤面用プライマー塗付



④塗り床仕上げ

BC

ABC 硬質面用プライマ

ケミク

ij

Ε

プライマ

ケミクリ

トプライマ

Ν S

ABCタイル

面用プライマ

ABC 浸透プライマー 雨打たれコンクリート面用プライマー

溶剤形エポキシ樹脂系



雨打たれしたコンクリート表面の研削処理後の使用で、脆弱下 地を補強し塗り床材との接着を良くします。

コンクリートの硬化前に降雨・降雪にあうなどして水分過剰に なると、表層にセメント分だけが集まるレイタンス層が出来上 がります。また、金ゴテ押さえが十分に施せないことから空隙 の多い層が出来上がることとなり表面強度の低いコンクリート となります。

[仕様について]

・ABC浸透プライマー塗付後には仕上材に合わせたプライマーの塗付を行なって

摩耗試験を行なった結果で、表層の摩耗が少なく強化されたこ とがわかります。





ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ABC浸透プライマー処理

無処理

溶剤形エポキシ樹脂系

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ABC 硬質面用プライマー 硬質面用プライマー



使い込まれたフェロコン・カラクリートなどの面やタイル面 に強力に接着します。

また、騎乗式押さえ、高強度コンクリートなど緻密で硬いコンクリー 卜面にも、ポリッシャー研削処理だけで接着できます。

●効果





ABC 硬質面用プライマー

一般溶剤形プライマー

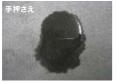
●硬質面の見分け方の目安

(1) 引っ掻き試験器による確認





(2) 水滴の滴下による染み込み





引っ掻き試験器 (荷重 1kg) の傷幅が 0.2mm 未満、かつ水滴を垂らして 10 分経過後も水 滴の広がりが見られない状態が硬質面の目 安になります。

染み込みが見られる

水滴の広がりが見られない

[仕様について]

・ABC硬質面用プライマー塗付後には仕上材に合わせたプライマーの塗付を行なってください。

溶剤形エポキシ樹脂系

ケミクリート NE プライマー



鉄(縞鋼板、Lアングルなど)やステンレスに対する接着性にす ぐれた速乾性プライマーです。防錆性にすぐれているにもかか わらず、鉛顔料、セロソルブ系溶剤を含有しない環境配慮型プ ライマーです。

- ■エアスプレーまたは刷毛によって簡単に塗装できます。
- ■各種金属下地への接着性にすぐれています。

[仕様について]

- ・1種ケレン程度(ニアホワイト)の下地処理が必要です。
- ・使用に際しては、階段や取り合い部などの部分使用が前提となります。 全面金属 下地の場合は必ず事前にお問い合わせください。

主な用途

各種鋼板への部分使用

●対象仕上材

- ■エポキシ樹脂系仕上材
- ■ウレタン樹脂系仕上材

●碁盤目試験 (ペーパー研磨あり)

◎:接着性良好

素材	ケミクリート NE プライマー
鋼板	0
SUS304	©
アルミ	©
亜鉛メッキ	©

●各種仕上材接着性(引っ掻き試験)

◎:接着性良好

仕上材	結果
ケミクリート E(エポキシ樹脂系)	©
ケミクリート EP カラー(エポキシ樹脂系)	©
カラートップ U(ウレタン樹脂系)	0

エポキシ樹脂系

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ケミクリートプライマー NS VOC13 物質非含有環境配慮型プライマー



(社)日本塗料 工業会

厚生労働省 13 物質、文部科学省基準6物質を含まず、VOC対 策塗り床材との併用で、シックハウス対応の室内環境を実現す るプライマーです。

主な用途

長尺シート、ビニルタイル、アス ファルトコンクリートの改修用プラ イマー、シックハウス対応塗り 床材のプライマー

不部科学省基準6物質非含有

- ■溶剤臭がしないため、臭いを抑えたい改修工事にも最適です。
- ■シックハウス対応を可能にする環境配慮型プライマーです。
- ■長尺シート、ビニルタイルのはつり面やアスファルトコンクリートに使用可能なプライマーです。

溶剤形特殊樹脂系

ISO 14001 審査登録工場で製造された製品です

ABC タイル面用プライマー 磁器タイル用プライマー



磁気タイル、御影石という建築に多用される硬質タイルに強力 に接着するプライマーです。

■陶器タイル・磁器タイル・御影石への接着が良好です。

[改修例]



主な用途 タイル面への接着



② ABC タイル面用プライマーの塗付